

企業の「女性活躍」伴走支援事業【福井県】

個別事業費	14,585 千円
交付金額	7,200 千円

地域の実情と課題

【福井県の現状】

女性の就業率	55.6%(全国2位)
女性の正規雇用率	54.6%(全国6位)
共働き率	61.2%(全国1位)

【福井県の課題】

管理職に占める女性の割合 13.5%(全国41位)

事業の特徴

- ・経営戦略としての女性活躍ロードマップを提示
- ・女性活躍推進コンシェルジュとして社会保険労務士が個別企業を訪問し、総務・人事担当者へ女性活躍推進を直接働きかけ
- ・女性活躍推進コンサルタント派遣により、個別企業の職場風土改善の取組み促進
- ・社外メンター派遣による管理職候補の女性に対する支援

事業の効果

- ・女性活躍推進コンシェルジュによる企業訪問を209社行い、ふくい女性活躍推進企業登録、管理職登用計画策定を支援し、社内での育成方針や体制が整った
- ・女性活躍推進コンサルタントを5社に継続派遣し、個別企業の課題に応じ、研修会開催、ダイバーシティ組織体制作り、人事制度見直し等の改善取組みを推進した
- ・県内企業で働く女性社員に対し、社外メンターを27回派遣し、相談機会の創出を支援した

目的・目標

【目的】

女性が時間と心のゆとりを持ち、になりたい自分や叶うキャリアを実現する環境づくりを支援する

【目標】

ふくい女性活躍推進企業登録数 450社(令和8年度末)
コンシェルジュによる企業訪問数 175社(令和6年度末)

連携団体

- ・ふくい女性活躍推進企業 741社(令和7年3月末時点)

今後の課題

「ふくい女性活躍推進企業」の登録数は目標を上回って増加しており、今後は「量」から「質」へと、各企業が具体的な取組みを進めるため、コンシェルジュによる伴走支援を拡充し、すでに登録済の企業への訪問を増やす。また、「男女賃金格差是正」に向けた支援を実施していくことも必要

事業の概要

○経営戦略としての女性活躍ロードマップを提示

内 容：県内企業に対するアンケートを元に女性活躍の経営上のメリットをわかりやすく示すとともに、女性活躍に関心がないあるいは始め方がわからない企業に対し、具体的に取り組を進めてもらうための手順を掲載したロードマップを作成、公表



(女性活躍ロードマップ)

○女性活躍推進コンシェルジュによる管理職登用の取り組み促進

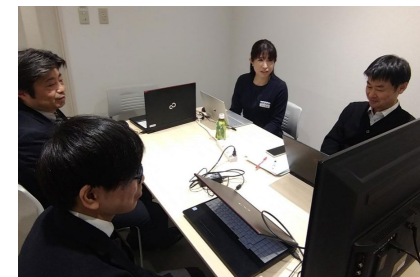
内 容：社会保険労務士が企業経営者や総務人事担当者を訪問し、「ふくい女性活躍推進企業」への登録の働きかけや、女性管理職登用の重要性やメリットを説明し、女性管理職登用計画の策定支援を実施

実 績：コンシェルジュによる企業訪問数 209社

○女性活躍推進コンサルタント派遣による個別企業の職場風土改善の取り組み促進

内 容：県内企業5社にコンサルタントを派遣し、個別に中長期的なコンサルティングを実施。女性活躍に関する個別課題に応じ、研修会開催、ダイバーシティ推進体制作り、人事制度見直し等の改善取り組みを推進。コンサルティング内容は取組事例集として取りまとめ普及

実 績：派遣企業 5社(各6回ずつ訪問支援)



(コンサルティングの様子)

○企業への社外メンター派遣

内 容：・ふくい女性活躍推進企業を対象に、社外メンターの派遣を希望する企業へ、ふくい女性財団社外メンター(約20名が登録)を初回1回につき無料で派遣
・社外メンター向けに勉強会・交流会を開催し、メンターのスキル向上や情報交換を実施

派遣先：ふくい女性活躍推進企業で働く女性社員
(管理職候補の女性社員、女性管理職等)

派遣回数：27回

勉強会・交流会：2回



(メンター勉強会)



(メンター勉強会チラシ)